

令和7年度 第2回 学校運営協議会 議事録

1 期 日 令和7年9月27日(土) 14:20~14:50

2 場 所 金ヶ崎町中央生涯教育センター 会議室

3 出席者(敬称略)

小澤 賢 千葉 政芳 有住 龍星

三森 健 佐々木順一 照井真由美 後藤 裕介 千葉 一弘(書記)

4 次 第

(1) 開会のことば

(2) 校長あいさつ

(3) 会長あいさつ

(4) 協議

(5) 意見交換

(6) その他

(7) 閉会のことば

5 協議の概要

■会長あいさつ

- ・青陵祭について、少人数であるからこそその盛り上がりがあった。ステージ発表では演者と観客が意思疎通できるような発表であった。また、挨拶もしっかりとしてくれていることが印象に残っている。社会に出てあいさつが基本である。良い挨拶ができれば会社でも良くみてる。

■2年生課題研究中間発表会について

【委員】

- ・睡眠に関する研究を行っているグループを見学した。大企業でも扱う大きなテーマについて金高生がどうやってまとめるのかと思い、見学した。睡眠の質を高めるために、呼吸法やスマホアプリを使う等聞いている人たちに興味を持ってもらえるような内容であった。
- ・着眼点とまとめ方がきれいであったと思う。

【委員】

- ・高校再編計画のこともあり、グループ⑥(金ヶ崎高校)に参加し、聞いてみた。研究が当初考えていたものからずれたようであるが、高校の魅力発信という点ではずれていないと感じ、生徒もいろいろなことを考えてくれているのだと思った。見学者からのアドバイスを聞く態度もよい。今回は1グループしか聞けなかったが、最終発表会では、すべてのグループの発表を聞いてみたいと感じた。

【委員】

- ・今年度の発表は、昨年度の反省がうまく取り入れられていると感じた。発表の仕方についてもスマホばかり見て発表するのではなく聞いてくれている人を見て話すことを、通常の探究の授業の際にも自分から話していたし、発表会の前にも学年長の先生から話していた。
- ・研究テーマについても、誰かにやらされているのではなく、自分事になっている。生徒自身が中心となって、自分の興味があるところにテーマを設定している。

■第3期県立高等学校再編計画（当初案）の概要について

- ・校長より当初案について説明。

【委員】

- ・懇談会に参加したが、がっちりとスケジュールを組まれたものを提示されると、こちらから代案を出すこともできないため、歯がゆい思いであった。

【委員】

- ・9月29日に同窓会と今後の対応について打合せを行う予定である。保護者とも話し要望をまとめることができればと考えている。
- ・生徒たちが良い活動をし、発表しているので、これをつなげていければと思った。

【委員】

- ・地域に必要な学校だと認識されれば残る可能性があるようにとらえられた。学校と町との連携なのか、学校と地域との連携なのか。地域の人が必要だと感じてくれる学校であればよいのか。
- ・金高は小規模だからこそ、私が探究の時間に入ってすべての生徒に目を向けることができる。いろいろな生徒にスポットライトを当て、成功体験をさせてあげられればと思っている。

■その他

- ・第2回学校運営協議会の開催時間について、課題研究中間発表会の時間帯に設定しているが、委員の方から、他のグループの発表も見たい、との意見をいただいたため、開催時間帯を検討していく。
- 例えば、以下のような案が挙がった。
- ・ランチミーティングのように実施し、その後、自由に課題研究発表会を見学する。
 - ・発表会の前に、運営協議会委員の前で練習代わりに発表してもらい、運営協議会自体は今回の時間帯に設定する。
 - ・課題研究会には委員の方に自由に参加してもらい、日を改めて運営協議会を開催する。

■次回の開催日について

- ・第3回学校運営協議会は、2月4日（水）を予定。

以上